

## お出かけのおともに「yondoko(よんどこ)」

みなさま、こんにちは。大阪市民共済の情報とともに、大阪の個性あふれるスポットを「大阪名所じっくりMAP」でご紹介する、そうさん通信「yondoko」です。知っているようで意外と知らない、自分が住んでいる街のこと。大阪には歴史のある寺院や建造物、おいしいお店や気持ちのいい公園などがたくさんあります。改めて訪ねてみると新しい発見がありますよ。第13回は、京街進・歴史散歩と名物商店街-都島区～旭区～です。「yondoko」を片手に、ぜひお出かけください。

## 自転車補償プランについて

便利な自転車は多くの方が利用すると同時に、自転車同士の事故や歩行者・自動車との事故も多く起きています。ニュース等でも取り上げられている通り、過去には自動車と同じように1億円に近い高額な賠償事故が発生したケースもあり、大阪府では自転車保険が義務化されました。今回は、これまでに当組合での実際にあった賠償事例をまとめてみました。

### ●これまでにどれくらい事故があったの？

自転車補償プランの補償範囲は、自転車事故はもちろん、日常生活上の事故も対象としております。当組合では、これまでで自転車事故107件・日常生活上の事故40件の賠償金をお支払いしました。

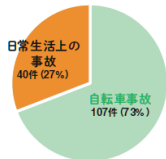
### ●具体的な事故事例は？

『自転車同士の事故：180万円』『階下への水漏れ：350万円』『友達ของเกม機を壊してしまった：8千円』『飼い犬が他人を咬んだ：80万円』『自動車との接触：40万円』など1件ごとの賠償額は数千円～数百万円と様々ですが、総額で3千万円余りのお支払をしております。

### ●意外な賠償事例は？

自転車と車との接触事故は、自転車側に賠償責任はないと思われがちですが、車の修理費等を請求されるケースも多く、数十万円の修理費用を賠償したケースが自転車事故全体の22%(24件)にもなります。

【事故別お支払件数】(平成29年12月末現在)



ご自身が加害者になった場合でも、相手との示談交渉は担当者が行うので安心!

日常に起こる事故への備えの為に、自分のケガも対象となる「自転車補償プラン」を是非ご検討ください。